

2022 年 10 月 28 日

「株式会社脱炭素化支援機構」への出資について

株式会社東邦銀行（頭取：佐藤 稔）は、国の財政投融资及び民間資金を原資として官民連携のもと設立された「株式会社脱炭素化支援機構」（以下、本機構）へ出資を行いましたのでお知らせいたします。

本機構は、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて巨額な投資が必要となる中、意欲的な脱炭素関連事業に対して投融资をすることで、更なる民間資金を呼び込み、国内の脱炭素ビジネス拡大を目指し設立されました。

当行は、持続可能な社会の実現に向け、本機構との連携により、脱炭素社会への移行や新たな産業・社会構造への転換を促進してまいります。

【本機構の概要】

名 称	株式会社脱炭素化支援機構
設 立 日	2022年10月28日
事業目的	再生可能エネルギーや省エネルギー、資源の有効利用等、脱炭素社会の実現に資する効果的な事業に対して投融资を実施
資 本 金	204億円（出資金額：財政投融资102億円、民間資金102億円）
民間株主	株式会社日本政策投資銀行 【発起人】 株式会社みずほ銀行 【発起人】 株式会社三井住友銀行 【発起人】 株式会社三菱UFJ銀行 【発起人】 株式会社東邦銀行 他 計82社

【関連するSDGs】

7
エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

9
産業と技術革新の
基盤をつくろう

11
住み続けられる
まちづくりを

13
気候変動に
具体的な対策を

東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

以上